

2013年12月期 決算説明会

片倉工業株式会社

(コード: 3001 東証第1部)

2014年2月19日

目次

ページ	項目
3	1. 2013年12月期決算概要
4	連結損益計算書
5	連結損益計算書 セグメント別売上高実績
6	連結損益計算書 セグメント別営業利益実績
7	連結貸借対照表 資産
8	連結貸借対照表 負債・純資産
9	連結キャッシュフロー計算書
10	設備投資額・減価償却費・研究開発費
11	2. 2014年12月期通期業績予想
12	連結損益計算書 通期予想
13	連結損益計算書 セグメント別売上高予想
14	連結損益計算書 セグメント別営業利益予想
15	設備投資額・減価償却費・研究開発費予想
16	3. 中期経営計画「カタクラ2016」進捗状況
17	「カタクラ2016」について
18	数値計画 売上高
19	数値計画 営業利益
20	数値計画 設備投資額・減価償却費・研究開発費

ページ	項目
21	セグメント別進捗 不動産事業
22	セグメント別進捗 医薬品事業
23	セグメント別進捗 繊維事業・機械関連事業
24	新規事業の創出
25	4. トピックス
26	東京スクエアガーデン
27	さいたま新都心駅前社有地開発
28	さいたま新都心駅前社有地第二期開発
29	松本社有地開発
30	5. 株主還元について
31	株主還元
32	ご参考
33	多角化の起源
34	カタクラグループの事業構成

1. 2013年12月期 決算概要

連結損益計算書

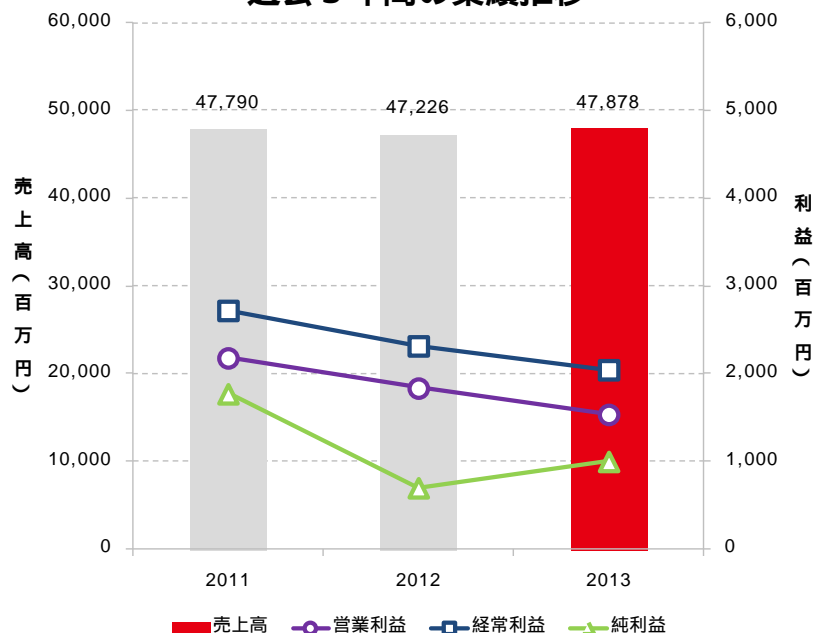


(金額単位：百万円)

	2013年度実績		2012年度実績		前年増減	2013年度予想(注)		予想との差異
	A	売上比	B	売上比	A-B	C	売上比	A-C
売上高	47,878	100.0%	47,226	100.0%	652	49,000	100.0%	1,122
営業利益	1,537	3.2%	1,837	3.9%	300	1,900	3.9%	363
経常利益	2,046	4.3%	2,318	4.9%	272	2,400	4.9%	354
当期純利益	1,001	2.1%	701	1.5%	300	800	1.6%	201

(注) 2013.2.15発表数値

過去3年間の業績推移



【売上高】

- ・不動産 + 2億円
- ・繊維 + 2億円
- ・機械関連 + 2億円
- ・医薬品 + 1億円
- (決算期変更分 + 6億円を
除くとほぼ前期並み)

【営業利益】

- ・機械関連 + 1億円
- ・医薬品 2億円
- ・繊維 1億円

【当期純利益】

- ・前期
退職給付制度終了損 3億円

【売上高】

- ・機械関連 + 2億円
- ・医薬品 10億円
- ・繊維 3億円

【営業利益】

- ・不動産 + 3億円
- ・医薬品 7億円

連結損益計算書 | セグメント別売上高実績

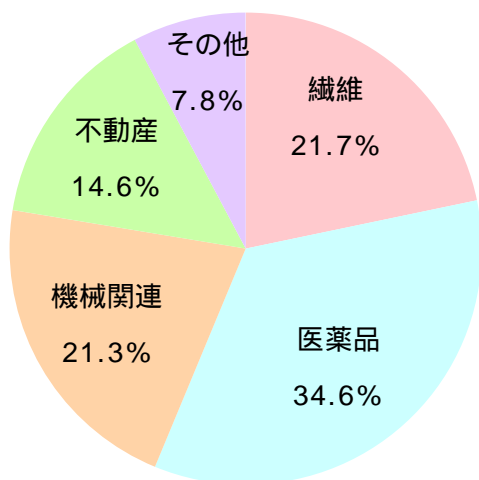


(金額単位：百万円)

	2013年度実績		2012年度実績		前年増減	2013年度予想(注)		予想との差異
	A	構成比	B	構成比	A-B	C	構成比	A-C
売上高	47,878	100.0%	47,226	100.0%	652	49,000	100.0%	1,122
繊維事業	10,398	21.7%	10,160	21.5%	238	10,700	21.8%	302
医薬品事業	16,544	34.6%	16,399	34.7%	145	17,500	35.7%	956
機械関連事業	10,216	21.3%	10,064	21.3%	152	10,000	20.4%	216
不動産事業	7,000	14.6%	6,759	14.3%	241	7,000	14.3%	0
その他	3,718	7.8%	3,842	8.2%	124	3,800	7.8%	82

(注) 2013.8.21 IR説明会数値

売上高構成比



【繊維】

- ・大手量販店のPB優先政策によりNBが苦戦
- ・子会社の決算期変更に伴い1651M増収

【医薬品】

- ・主力の「フランドルテープ」「アイトロール錠」等が予想以上に後発品使用促進の影響を受けて苦戦も、自社後発品が順調に推移

【機械関連】

- ・前期は震災の影響により消防自動車の販売が増加していたが、当期も電力会社向けの特需があり販売増

【不動産】

- ・閉鎖したゴルフ練習場の売上減（前期12月）
- ・東京スクエアガーデンの売上が寄与（当期4月）
- ・ソフトバンクモバイルの賃料が寄与（当期1月）

【繊維】

- ・耐熱性繊維が半導体分野で増収
- ・大手量販店のPB優先政策によりNBが苦戦

【医薬品】

- ・新薬「ピソノテープ」（9月発売）が着実に納入軒数を増やしたものの、3ヵ月での寄与は予想よりも低調

【機械関連】

- ・消防自動車の電力会社向け特需による販売増

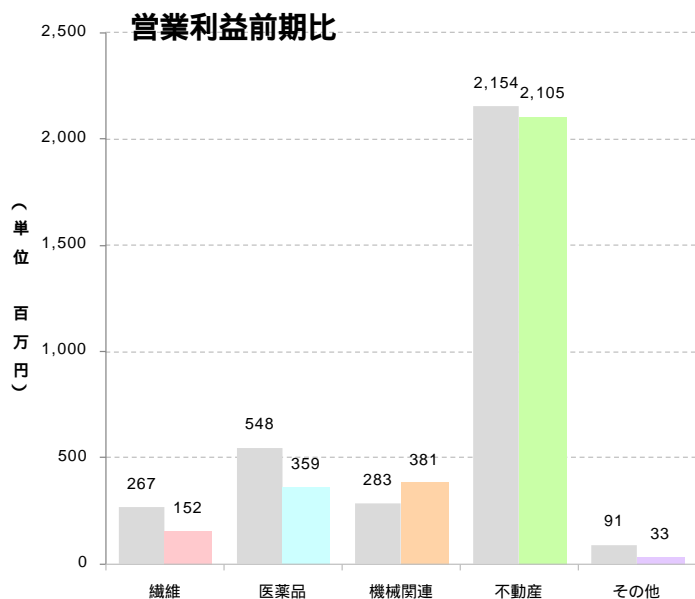
連結損益計算書 | セグメント別営業利益実績



(金額単位：百万円)

	2013年度実績	2012年度実績	前年増減	2013年度予想(注)	予想との差異
	A	B	A-B	C	A-C
営業利益	1,537	1,837	300	1,900	363
繊維事業	152	267	115	100	52
医薬品事業	359	548	189	1,100	741
機械関連事業	381	283	98	350	31
不動産事業	2,105	2,154	49	1,800	305
その他	33	91	58	50	17
調整額	1,494	1,507	13	1,500	6

(注) 2013.8.21 IR説明会数値



【繊維】

- ・子会社の決算期変更に伴う21Mの増益効果
- ・円安による海外仕入コストの増加により悪化

【医薬品】

- ・新薬「ピソノテープ」の初年度発売経費負担により減益

【不動産】

- ・ソフトバンクモバイルの賃料が寄与
- ・経費見直しを行ったものの、閉鎖したゴルフ練習場の影響で減益

【医薬品】

- ・新薬「ピソノテープ」が着実に納入軒数を増やしたものの、3ヵ月での寄与は予想よりも低調

【不動産】

- ・東京スクエアガーデンのオフィス賃料収入が増収

連結貸借対照表 | 資産



(金額単位：百万円)

	2013年度		2012年度		前年増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	%
流動資産	53,718	40.5%	54,135	46.6%	417	99.2%
現金及び預金	27,818	21.0%	28,669	24.7%	851	97.0%
受取手形及び売掛金	13,616	10.3%	13,709	11.8%	93	99.3%
たな卸資産	8,516	6.4%	8,169	7.0%	347	104.2%
その他	3,766	2.8%	3,585	3.1%	181	105.0%
固定資産	78,865	59.5%	62,141	53.4%	16,724	126.9%
有形固定資産	40,954	30.9%	38,569	33.2%	2,385	106.2%
建物及び構築物	20,089	15.2%	17,456	15.0%	2,633	115.1%
土地	16,808	12.7%	16,808	14.5%	0	100.0%
その他	4,056	3.1%	4,304	3.7%	248	94.2%
無形固定資産	1,343	1.0%	1,746	1.5%	403	76.9%
投資その他の資産	36,566	27.6%	21,825	18.8%	14,741	167.5%
投資有価証券	33,660	25.4%	19,152	16.5%	14,508	175.8%
その他	2,906	2.2%	2,671	2.3%	235	108.8%
資産合計	132,583	100.0%	116,276	100.0%	16,307	114.0%

【現金及び預金】
【その他(建仮)】
・さいたま新都心駅前
社有地第二期開発の
建設資金

【建物及び構築物】
【その他(建仮)】
・東京スクエアガーデン
の竣工

【投資有価証券】
・保有株式の株価上昇

連結貸借対照表 | 負債・純資産



(金額単位：百万円)

	2013年度		2012年度		前年増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	%
流動負債	24,278	18.3%	23,532	20.2%	746	103.2%
支払手形及び買掛金	8,910	6.7%	8,262	7.1%	648	107.8%
短期借入金	4,908	3.7%	5,332	4.6%	424	92.0%
1年内返済予定の長期借入金	931	0.7%	716	0.6%	215	130.0%
1年内返還予定の預り保証金	959	0.7%	816	0.7%	143	117.5%
その他	8,566	6.5%	8,401	7.2%	165	102.0%
固定負債	31,538	23.8%	26,286	22.6%	5,252	120.0%
長期借入金	6,013	4.5%	5,445	4.7%	568	110.4%
繰延税金負債	11,746	8.9%	6,700	5.8%	5,046	175.3%
退職給付引当金	2,329	1.8%	2,431	2.1%	102	95.8%
長期預り敷金保証金	8,369	6.3%	8,370	7.2%	1	100.0%
その他	3,077	2.3%	3,336	2.9%	259	92.2%
負債合計	55,817	42.1%	49,819	42.8%	5,998	112.0%
純資産合計	76,766	57.9%	66,456	57.2%	10,310	115.5%
負債・純資産合計	132,583	100.0%	116,276	100.0%	16,307	114.0%

【短期借入金】
・子会社の借入金返済

【長期借入金】
・東京スクエアガーデンの建設資金

【繰延税金負債】
【純資産】
・保有株式の株価上昇

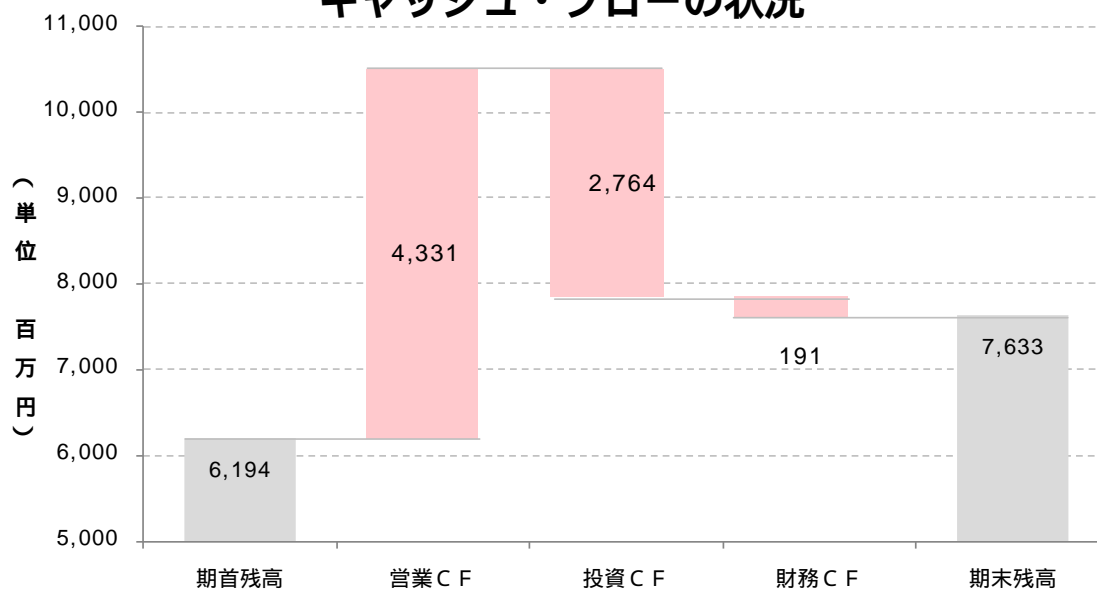
連結キャッシュフロー計算書



(金額単位：百万円)

		2013年度	2012年度
現金及び現金同等物の期首残高		6,194	8,021
	営業活動によるキャッシュ・フロー	4,331	2,957
	投資活動によるキャッシュ・フロー	2,764	5,122
	財務活動によるキャッシュ・フロー	191	338
現金及び現金同等物の増減額		1,375	1,827
非連結子会社との合併に伴う現金及び現金同等物の増加額		63	-
現金及び現金同等物の期末残高		7,633	6,194

キャッシュ・フローの状況



【営業CF】

・主に営業収益を確保できたことによる

【投資CF】

・預け入れ期間が3ヶ月を超える定期預金からの資金の振替が増加したものの、有形固定資産の取得による

合併に伴う増加額は期末残高に含む

設備投資額・減価償却費・研究開発費



(金額単位：百万円)

	2013年度		2012年度		前年増減
	A	構成比	B	構成比	A - B
設備投資額	5,236	100.0%	2,818	100.0%	2,418
医薬品事業	1,230	23.5%	666	23.6%	564
不動産事業	3,612	69.0%	1,914	67.9%	1,698
その他のセグメント	394	7.5%	238	8.5%	156

【不動産】
〔当期〕
・東京スクエアガーデン
・さいたま新都心駅前社有地第二期開発の立体駐車場

減価償却費	2,830	100.0%	2,708	100.0%	122
医薬品事業	1,399	49.4%	1,481	54.7%	82
不動産事業	1,069	37.8%	863	31.9%	206
その他のセグメント	362	12.8%	364	13.4%	2

【不動産】
〔当期〕
・東京スクエアガーデンの竣工に伴う増加

研究開発費	2,905	100.0%	3,069	100.0%	164
医薬品事業	2,323	80.0%	2,502	81.5%	179
新規事業	407	14.0%	390	12.7%	17
その他のセグメント	175	6.0%	177	5.8%	2

【医薬品】
〔内容〕
・新薬開発に伴う臨床試験費用

【新規事業】
〔内容〕
・新規事業の創出に関連した調査・研究費用を計上

2.2014年12月期 通期業績予想

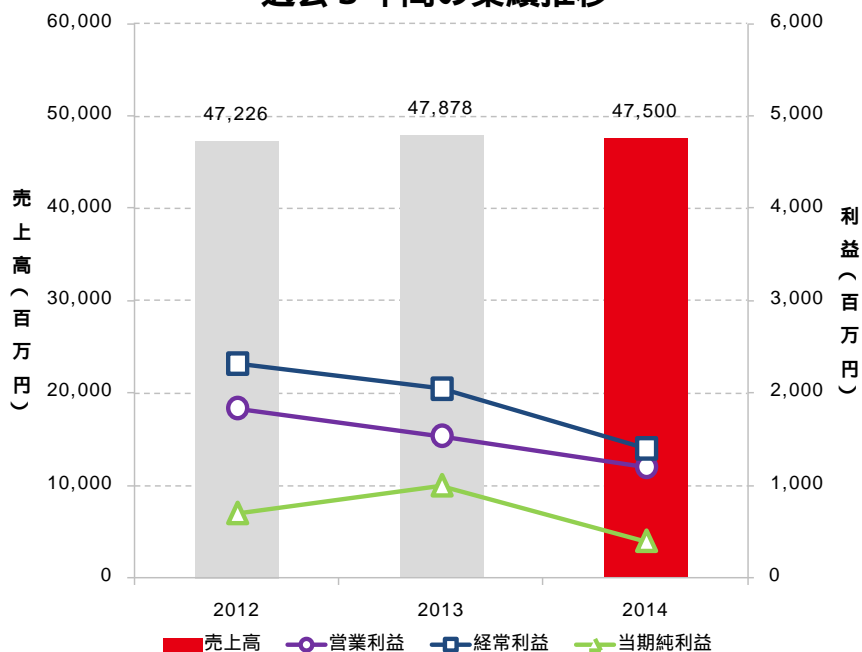
連結損益計算書 | 通期予想



(金額単位：百万円)

	2014年度予想		2013年度実績		前年増減	2012年度実績	
	A	売上比	B	売上比		C	売上比
売上高	47,500	100.0%	47,878	100.0%	378	47,226	100.0%
営業利益	1,200	2.5%	1,537	3.2%	337	1,837	3.9%
経常利益	1,400	2.9%	2,046	4.3%	646	2,318	4.9%
当期純利益	400	0.8%	1,001	2.1%	601	701	1.5%

過去3年間の業績推移



【売上高】

- ・不動産 + 3億円
- ・機械関連 5億円

[決算期変更分 + 6億円を除くと実質増収見込み]

【営業利益】

- ・繊維 + 2億円
- ・機械関連 2億円
- ・不動産 2億円

【当期純利益】

- ・不動産開発進展による固定資産の除却等

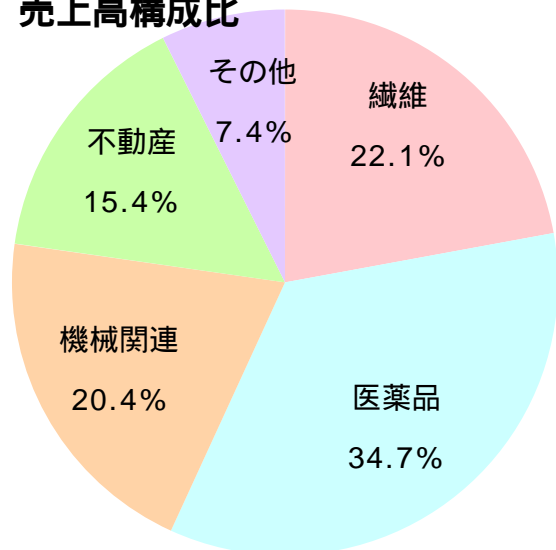
連結損益計算書 | セグメント別売上高予想



(金額単位：百万円)

	2014年度予想		2013年度実績		前年増減	2012年度実績	
	A	構成比	B	構成比		C	構成比
売上高	47,500	100.0%	47,878	100.0%	378	47,226	100.0%
繊維事業	10,500	22.1%	10,398	21.7%	102	10,160	21.5%
医薬品事業	16,500	34.7%	16,544	34.6%	44	16,399	34.7%
機械関連事業	9,700	20.4%	10,216	21.3%	516	10,064	21.3%
不動産事業	7,300	15.4%	7,000	14.6%	300	6,759	14.3%
その他	3,500	7.4%	3,718	7.8%	218	3,842	8.2%

売上高構成比



【繊維】

- ・2013年度は子会社の決算期変更に伴い+651M
- ・衣料品のマルチセールスによる新規開拓

【医薬品】

- ・「ピソノテープ」の通年寄与も、薬価改定のためほぼ前期並み

【機械関連】

- ・2013年度は電力会社関係の特需あり
- ・トラック部品の取り組み縮小

【不動産】

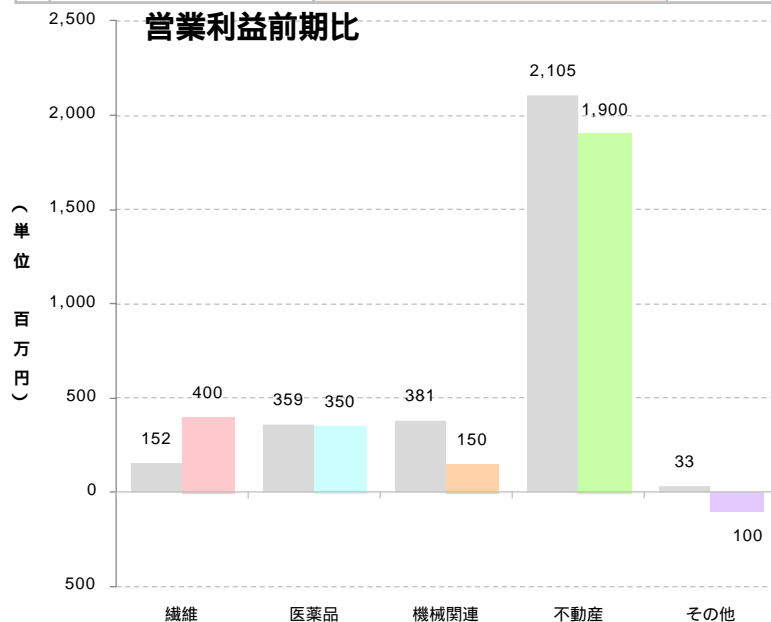
- ・東京スクエアガーデンの通年寄与

連結損益計算書 | セグメント別営業利益予想



(金額単位：百万円)

	2014年度予想	2013年度実績	前年増減	2012年度実績
	A	B	A-B	C
営業利益	1,200	1,537	337	1,837
繊維事業	400	152	248	267
医薬品事業	350	359	9	548
機械関連事業	150	381	231	283
不動産事業	1,900	2,105	205	2,154
その他	100	33	133	91
調整額	1,500	1,494	6	1,507



【繊維】

- ・ 2013年度は子会社の決算期変更に伴い+21M
- ・ 衣料品のマルチセールスによる新規開拓

【機械関連】

- ・ 消防自動車の減収に伴う減益
- ・ トラック部品の取り組み縮小による減益

【不動産】

- ・ さいたま新都心駅前社有地第二期開発に伴う各種費用の計上による減益

設備投資額・減価償却費・研究開発費予想



(金額単位：百万円)

	2014年度予想		2013年度実績		前年増減
	A	構成比	B	構成比	A - B
設備投資額	11,990	100.0%	5,236	100.0%	6,754
医薬品事業	1,200	10.0%	1,230	23.5%	30
不動産事業	9,720	81.1%	3,612	69.0%	6,108
その他のセグメント	1,070	8.9%	394	7.5%	676

- 【医薬品】
〔予想〕
・福島工場ユーティリティー棟等
- 【不動産】
〔予想〕
・さいたま新都心駅前社有地第二期開発の商業棟の建設等

減価償却費	2,870	100.0%	2,830	100.0%	40
医薬品事業	1,300	45.3%	1,399	49.4%	99
不動産事業	1,120	39.0%	1,069	37.8%	51
その他のセグメント	450	15.7%	362	12.8%	88

研究開発費	3,260	100.0%	2,905	100.0%	355
医薬品事業	2,600	79.8%	2,323	80.0%	277
新規事業	450	13.8%	407	14.0%	43
その他のセグメント	210	6.4%	175	6.0%	35

- 【医薬品】
〔内容〕
・新薬開発に伴う臨床試験費用
- 【新規事業】
〔内容〕
・新規事業の創出に関連した調査・研究費用を計上

3. 中期経営計画「カタクラ2016」進捗状況

「カタクラ2016」について

ビジネスプロジェクト

2013年3月竣工
東京スクエアガーデン



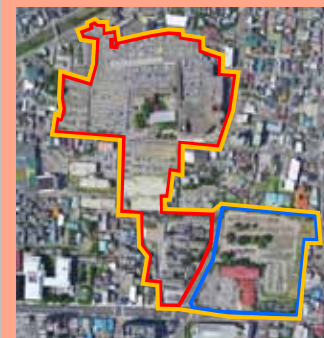
2013年9月発売
ビソノテープ(新薬)



2015年春開業予定
さいたま新都心駅前
社有地第二期開発



2016年秋開業予定
松本社有地開発



2012

2013

2014

2015

2016

基本戦略

成長事業への転換

多様化する顧客ニーズに対応し、特定領域でのNo.1を目指す
既存事業のビジネスモデルを見直し、成長事業へシフトすることで、収益基盤を強化する
新興市場の開拓を推進する

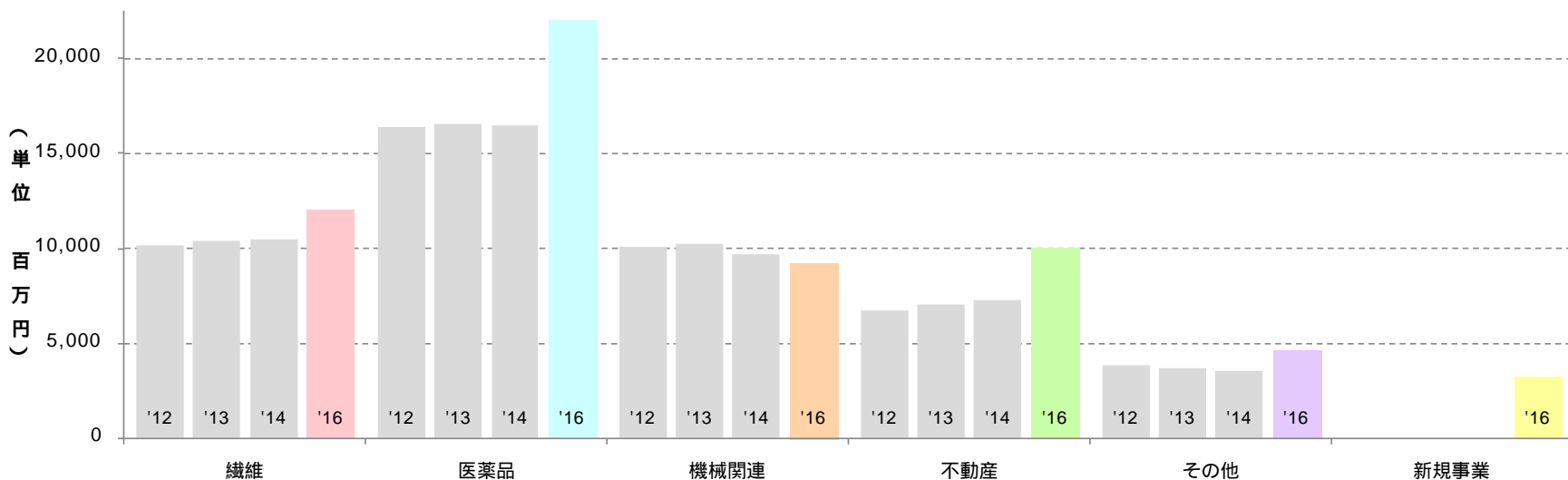
新規事業の創出

多角化した事業のシナジーを効かせ、新規事業を創出する
人々の潜在ニーズに応え、独創的な製品やサービスを提供することで、成長事業を創出する
長期的な展望のもとでカタクラグループの新たな柱となる事業を創出する

数値計画 | 売上高

(金額単位：百万円)

	2012年度	2013年度	2014年度	2016年度		進捗状況(乖離幅)	
	実績	実績	予想(A)	計画(B)	構成比	A-B	進捗率
売上高	47,226	47,878	47,500	61,000	100.0%	13,500	77.9%
繊維事業	10,160	10,398	10,500	12,000	19.7%	1,500	87.5%
医薬品事業	16,399	16,544	16,500	22,000	36.1%	5,500	75.0%
機械関連事業	10,064	10,216	9,700	9,200	15.1%	500	105.4%
不動産事業	6,759	7,000	7,300	10,000	16.4%	2,700	73.0%
その他	3,842	3,718	3,500	4,600	7.5%	1,100	76.1%
新規事業	-	-	-	3,200	5.2%	3,200	-

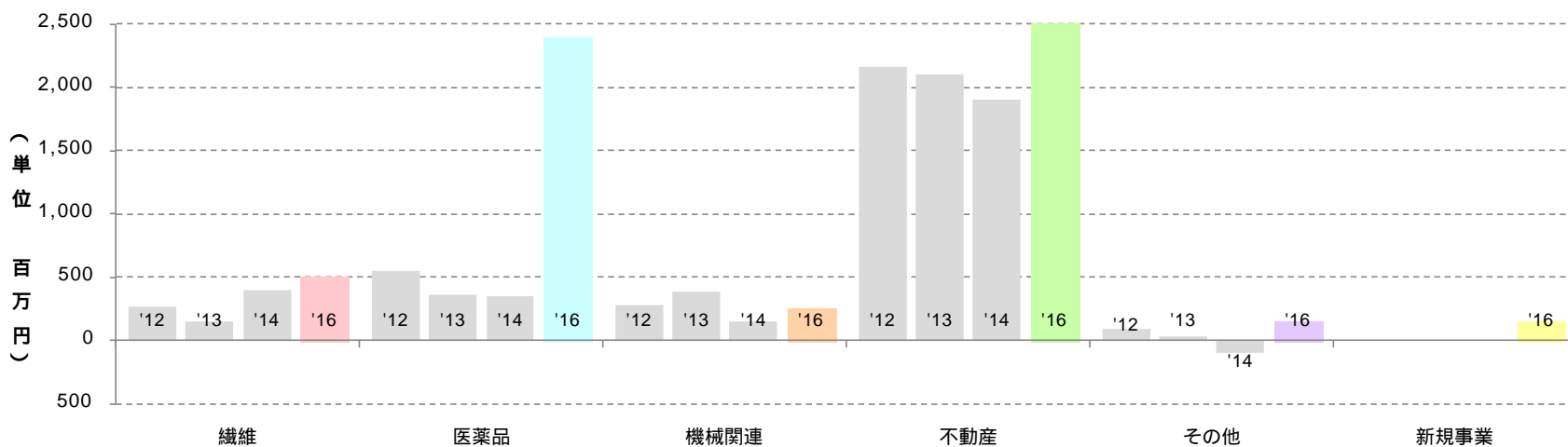


数値計画 | 営業利益



(金額単位：百万円)

	2012年度		2013年度		2014年度		2016年度		進捗状況(乖離幅)	
	実績	利益率	実績	利益率	予想(A)	利益率	計画(B)	利益率	A-B	利益率
営業利益	1,837	3.9%	1,537	3.2%	1,200	2.5%	4,200	6.9%	3,000	4.4p
繊維事業	267	2.6%	152	1.5%	400	3.8%	500	4.2%	100	0.4p
医薬品事業	548	3.3%	359	2.2%	350	2.1%	2,400	10.9%	2,050	8.8p
機械関連事業	283	2.8%	381	3.7%	150	1.5%	250	2.7%	100	1.2p
不動産事業	2,154	31.9%	2,105	30.1%	1,900	26.0%	2,500	25.0%	600	1.0p
その他	91	2.4%	33	0.9%	100	-	150	3.3%	250	3.3p
新規事業	-	-	-	-	-	-	150	4.7%	150	4.7p
調整額	1,507	-	1,494	-	1,500	-	1,750	-	250	-



数値計画 | 設備投資額・減価償却費・研究開発費



(金額単位：百万円)

	2012年度 実績	2013年度 実績	2014年度 予想	2012～16年度計画	
				(5年間)	構成比
設備投資額	2,818	5,236	11,990	29,500	100.0%
医薬品事業	666	1,230	1,200	6,000	20.3%
不動産事業	1,914	3,612	9,720	20,000	67.8%
その他のセグメント	238	394	1,070	3,500	11.9%

【不動産】
 ・東京スクエアガーデン
 ・さいたま新都心駅前社有地
 第二期開発(第1フェーズ)
 ・松本社有地開発 ほか

減価償却費	2,708	2,830	2,870	15,500	100.0%
医薬品事業	1,481	1,399	1,300	6,000	38.7%
不動産事業	863	1,069	1,120	7,500	48.4%
その他のセグメント	364	362	450	2,000	12.9%

研究開発費	3,069	2,905	3,260	17,500	100.0%
医薬品事業	2,502	2,323	2,600	14,500	82.9%
新規事業	390	407	450	1,600	9.1%
その他のセグメント	177	175	210	1,400	8.0%

【医薬品】
 ・TY-0201 : ビソノテープ
 ・TY-51924

【新規事業】
 ・新規事業創出に伴う調査・
 研究費

セグメント別戦略

大型社有地プロジェクトを中心とした不動産事業を確実に展開
既存施設の鮮度向上に努め、安定した収益力を維持

進捗状況

旧本社跡地 (東京都中央区京橋)	さいたま新都心駅前社有地 (埼玉県さいたま市)	さいたま新都心駅前社有地 (埼玉県さいたま市)	さいたま新都心駅前社有地 (埼玉県さいたま市)	松本社有地開発 (長野県松本市)
				
老朽化した旧本社ビル跡地を近隣の共同事業者と開発し、東京スクエアガーデンとしてオープン。	ソフトバンクモバイル(株)が事務所(ネットワークセンター)を設置することに関し、事業用定期借地権設定契約を締結。	住宅型有料老人ホーム等として当社が建設する建物を(株)ニチイ学館へ賃貸予定。	第一期開発コクーン新都心に続く商業施設として、第二期開発を進行中。	イオンモール(株)へ事業用定期借地として土地賃貸の予定。一部の土地について当社が開発を検討中。
2013年3月竣工	2014年6月開業予定 (2013年1月賃貸開始)	2015年春開業予定	2015年春開業予定	2016年秋開業予定
敷地面積 約8,130㎡ (約2,500坪)	敷地面積 約7,790㎡ (約2,356坪)	敷地面積 約3,750㎡ (約1,140坪)	敷地面積 約40,000㎡ (約12,000坪)	敷地面積 約85,670㎡ (約25,920坪)

詳細はトピックス

詳細はトピックス

詳細はトピックス

セグメント別戦略

継続的に新薬を上市できる研究開発体制の確立
循環器領域での独自営業体制の確立により市場シェアを獲得
他社ライセンスの導入により製品ラインナップを拡充

進捗状況

新製品の発売

TY-0201 | ビソノテープ 4 mg・ビソノテープ 8 mg

- ・ 2013年9月発売
- ・ 日本初の経皮吸収型降圧剤

ピモベンダン錠0.625mg「TE」

- ・ 2014年1月発売
- ・ 経口心不全治療薬

ライセンスの導入

シンビット静注用50mg

- ・ 2014年4月製造販売承認を承継
- ・ 不整脈治療剤

研究開発品

TY-51924

- ・ 心筋保護剤（適応症：急性心筋梗塞）として開発
- ・ フェーズ POC試験を予定どおり終了し、現在はデータ解析中



ビソノテープ4mg・ビソノテープ8mg | 日本初の経皮吸収型降圧剤



ピモベンダン錠0.625mg「TE」 | 低用量製剤を新発売

繊維事業



前開きの介護肌着

セグメント別戦略

介護関連商品の品揃え拡大と新規販売先開拓の推進
素材や編み方にこだわった快適衣料の開発
在庫回転率の向上と物流の効率化に取り組む
新たな高機能素材の開発と耐熱性繊維の用途開発
アジアを中心とした海外マーケットへ進出

進捗状況

セグメント内3社間のマルチセールスの取り組みを開始
セグメント内3社間の製造・物流の一部共有化を継続して取り組み

機械関連事業



はしご車

セグメント別戦略

環境整備機器及び車両の開発
消防自動車の性能向上と消防資機材等の販売強化
アジアを中心とした海外マーケットへ進出

進捗状況

コスト構造にメスを入れ、収益基盤の安定化策を優先して実施中
PP（ポリプロピレン）ボディの軽量型消防車の量産化に取り組み
はしご車の改良に取り組み（東京国際消防防災展2013に出展）

具体的な戦略

多角化した事業のシナジーを効かせる

人々の潜在ニーズに応え、独創的な製品やサービスを提供する

長期的な展望のもとでカタクラグループの新たな柱となる事業を創出する

デイサービス

イメージバス（外観）



- ・ 社有未利用地の有効活用
- ・ 自社運営の通所介護施設
- ・ 2014年下期開業予定



はなびらたけ生産販売

- ・ 高価格・低コストの工場きのか栽培
- ・ 温湿度、CO2濃度の自動調整
- ・ 2014年中に生産体制確立予定

介護・福祉分野

環境関連分野

コミュニティサービス分野

健康分野

ヘルス
ケア

介護
福祉

約 60 名体制

アグリ

環境

オストメイト対応型 便座製造販売



- ・ 排泄処理作業の自立支援
- ・ 在宅、施設、病院等の介護支援
- ・ 2015年中に温水洗浄機能付きを販売予定

4. トピックス

東京スクエアガーデン



ショップ&レストラン2013年4月18日オープン。オフィスフロアもおよそ8割埋まり順調に稼働中

オフィスフロア | 7 ~ 24階

1フロア1,000坪超の無柱空間
(東京駅周辺エリアでは最大級)

主な賃貸先
(株)ブリヂストン
サントリー食品インターナショナル(株)
東芝三菱電機産業システム(株) ほか

中層フロア | 4 ~ 6階

京橋環境ステーション(6階)
省エネタウンの推進
東京コンベンションホール(5階)
フロア2,300㎡の多目的ホール
亀田京橋クリニック(4階)

商業・サービスフロア | B1 ~ 3階

キッズスクウェア / 保育所
モンベル / 都内最大級のアウトドア用品専門店
獺祭Bar23 / 商業施設初出店の日本酒バー
LES ROSIERS BISTROT DE L'OIE (レ・ロジエ・ビストロ・オーイ)
/ フランス国家最優秀職人賞のシェフがプロデュース



京橋駅直結

東京駅 徒歩6分
有楽町駅 徒歩6分
銀座一丁目駅 徒歩2分
宝町駅 徒歩2分

施設概要

所在地	東京都中央区京橋3-1-1
敷地面積	約8,130㎡ (約2,500坪)
延床面積	約117,000㎡ (約35,400坪)
貸室面積 (打込のみ)	約62,200㎡ (約18,800坪)
階数・高さ	地上24階、地下4階 約125メートル
竣工日	2013年3月27日
共同事業者 (6社)	当社 京橋開発特定目的会社 第一生命保険(株) 清水地所(株) 京橋三丁目特定目的会社 ジェイアールエヌ・エス(株)

設備投資額等

設備投資額	約43億円 (主たる構造：鉄骨造)
当社事業シェア	11.18%

さいたま新都心駅前社有地開発



商業棟 2015年春オープン予定。エリア合計テナント売上想定400億円



第一期開発（コクーン新都心：2004年開業） 第二期開発予定地（A：商業棟 B：立体駐車場棟 C：専門店棟）

■ 不動産開発地区	■ 第一期開発	■ 第二期開発	■ 第三期開発
約142,600㎡ (約43,000坪)	約33,000㎡ (約10,000坪)	約68,000㎡ (約20,000坪)	約18,000㎡ (約5,500坪)

面積は公道・公園等を除きます

さいたま新都心駅前社有地第二期開発



2014年1月から立体駐車場棟稼働。2月に商業棟着工、2015年春オープン予定



エントランスイメージ



コクーン新都心と新商業棟をデッキで接続

施設概要

	商業棟	立体駐車場棟	専門店棟	コクーン新都心
営業面積	約33,000㎡	-	約17,000㎡	約23,000㎡
階数・高さ	地上3階 地下0階	地上6階 地下0階	地上3階 地下1階	地上2階
駐車場台数	約600台	約1,200台 (平面駐車場含む)	-	約1,000台 (別棟の立体駐車場)
テナント売上想定 (店舗数)	約200億円 (約150店想定)	-	約50億円 (大型専門店ほか想定)	約150億円 (約100店)
取得金額	約100億円 1	約23億円 2	-	約80億円(2004年開業)

- 1 その他工事として、ブリッジ接続工事、環境デザイン工事、サイン工事等が発生予定
- 2 平面駐車場整備含む

プランの内容及びデザインは、今後変更になる場合がございます

松本社有地開発



2016年秋に新商業施設の開業予定



敷地の概要

不動産開発地区 (公道等を除く)	
約85,670㎡ (約25,920坪)	
↓	↓
■ 貸貸対象敷地	■ 計画検討中敷地
約62,530㎡ (約18,920坪)	約23,140㎡ (約7,000坪)
イオンモール(株)へ事業用定期借地として土地賃貸	新設する商業施設との相乗効果を発揮し得る計画を検討中

今後のスケジュール(予定)

- 2015年3月 松本カタクラモールの既存テナントとの契約満了
- 2015年春 松本カタクラモールの解体開始
- 2016年秋 新商業施設の開業

5 . 株主還元について

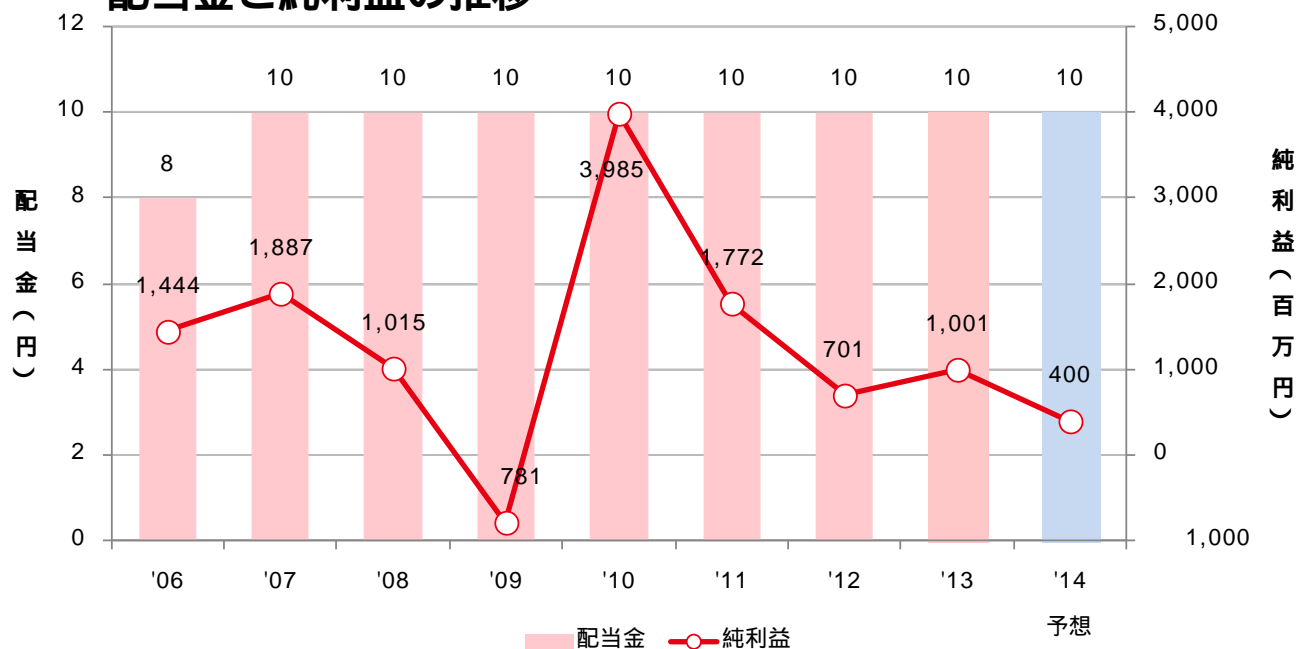
利益配分の方針

業績や今後の事業展開、内部留保の水準等を総合的に勘案し、株主へ継続的に安定した配当を実施することを基本としております。

1株あたり配当金	2013年12月期 実績
普通配当	10円00銭

1株あたり配当金	2014年12月期 予想
普通配当	10円00銭

配当金と純利益の推移



ご参考

多角化の起源

創業 1873年(明治6年)

設立 1920年(大正9年)

カイト
垣外製糸場



生糸



生糸製造



生糸製造の伝統を受け継ぐ

蚕糸関連研究



優良蚕品種研究を活かす

繰糸機製造



自社開発の製造ノウハウを活かす

製糸工場



跡地を有効利用する

繊維事業

衣料品事業部

肌着、靴下の製造・販売

オグランジャパン(株)

ガジュアルインナーの製造・販売

カフラス(株)

補整下着の製造・販売

(株)ニチビ

水溶性繊維、耐熱性繊維
の製造・販売

医薬品事業

トーアエイヨー(株)

医療用医薬品の製造・販売

その他

生物科学研究所

訪花昆虫の販売等

機械関連事業

機械電子事業部

自動車部品の製造・販売
石油製品等の輸入販売

日本機械工業(株)

消防自動車の製造・販売

片倉機器工業(株)

農業用機械の製造・販売

不動産事業

商業施設事業部

ジョブ・ソングセンターの運営
不動産賃貸

不動産開発部

社有地の開発・活用

小売事業部

ホームセンターの運営

(株)片倉キャロサービス

ビル管理サービス

その他

カタクラグループの事業構成

繊維事業



衣料品事業部

オグランジャパン(株)

カフラス(株)

(株)ニチビ

医薬品事業



トーアエイヨー(株)

機械関連事業



機械電子事業部



日本機械工業(株)



片倉機器工業(株)

不動産事業



商業施設事業部



不動産開発部

その他



小売事業部



生物科学研究所



(株)片倉キャロサービス

< ご案内 >

本資料中の業績見通し等についての記述は、現時点における将来の経済環境予想等の仮定に基づいています。その実現・達成を保証または約束するものではありません。また今後、予告なしに変更されることがあります。

本資料に含まれる情報の掲載にあたりましては細心の注意を払っておりますが、掲載された情報の誤りに関しまして、当社は一切責任を負うものではありませんのでご了承ください。

< お問い合わせ先 >

片倉工業株式会社

住所：〒104-8312 東京都中央区明石町6番4号

企画部広報・IR室 室長 三上雅生 / 菊地信行

Tel : 03-6832-0223

Fax : 03-6832-0282

Mail : info_web01@katakura.co.jp



「富岡製糸場と絹遺産群」の世界遺産登録を応援しています。